

エンジョイ☆いは

VOL.3 平成30年11月発行
社会福祉法人丹後大宮福祉会
特別養護老人ホームおおみや苑
リハビリ委員会



今回のリハビリ指導内容

車椅子に乗っている時に身体が傾き良い姿勢が保持出来ない方の対応について相談しました。



随時、姿勢を直したり、クッションを挟んだりするけどどうにもうまく良い姿勢が保持できない。



高齢でもあるため、姿勢が崩れる事は仕方がない事ではあるが、随時直していく事は必要。直す際は上体だけ直すのではなく、骨盤の位置から直す必要がある事。また筋力の維持、向上という部分も取り入れると良い姿勢作りに繋がる。テーブルの上で、手を伸ばしたり、戻したりする運動をする事で、体を支えるための腕の筋力の向上。また体幹を鍛える事もできるとのこと。



ただ、「リハビリしましょうね」と声をかけるのではなく、本人の好きな物を前に置き、「あの饅頭に向かって手を伸ばしましょう～」など、本人のやる気を引き出せるようなリハビリが出来れば良いリハビリになる指導を受けました。

「生活動作に勝るリハビリはない」と素敵な言葉もいただきました。

本当、勉強になります。来月も楽しみです。